

長臨技だより

NO. 121 (2008年) 平成20年 11月1日 1/4

社団法人 長野県臨床衛生検査技師会 〒388-8004 長野市篠ノ井会 666-1 JA 長野厚生連篠ノ井総合病院 臨床検査科内 TEL&FAX 026-292-2294 http://www.namt.jp/	発行責任者 宮島 喜文 編集責任者 荒井 園子 e-mail naganoamt@grn.janis.or.jp
	協賛 和光純薬工業株式会社

長臨技だより掲載依頼締め切りは毎月27日、翌月1日発行

第35回長野県臨床検査学会 盛会に終了!!

10月26日(日)に長野市で開催された県学会は、発表演題62、参加会員等502人と大勢の参加があり、発表会場はどこも盛会でした。また、長野市民病院副院長長谷部修先生の「内視鏡の先端医療」、県衛生部病院事業局長勝山努先生の「地域医療が危ない(市民は何をすべきか)」の2つの一般公開講演には一般市民38名を含む250人の参加がありました。多くの一般市民の皆様に参加していただける開かれた学会になり、共に地域医療を考える良い機会になったことと思います。

第2回北信支部学習会

- 日時 平成20年11月22日(土) 15:00~17:00
場所 長野市民病院 市民病院研修ホール
内容 講義1「鳥インフルエンザ発生時の行政検査～ウイルス遺伝子検出法と結果の解析～」
長野市保健所環境衛生試験所 岡村雄一郎技師
講義2「長野県臨床衛生検査技師会感染対策委員会によるインフルエンザへの取り組み」
町立信越病院 牧野弘幸技師
講義3「新型インフルエンザ対策について」
長野県衛生部健康づくり支援課感染症難病係 笠原ひとみ技師
- 参加費 会員500円 非会員1,000円
申込先 長野赤十字病院中央検査部 山田美智治
TEL 026-226-4131 (内 2242)

平成20年度第3回長野県生理検査研究班研修会

- 日時 平成20年11月30日(日) 9:30~15:00(受付9:15~)
場所 信州大学旭会館(信大本部東側建物)3階大会議室
内容 「ABRの基礎と臨床」
1「ABRの基礎知識」
長野中央病院 上原昭浩技師
2「ABRの臨床応用と有用性」
相澤病院神経疾患研究センター長 橋本隆男先生
3「実技講習(基礎～応用まで)-きれいなデータを記録するために-」
初心者の方、大歓迎です。
(尚、症例お持ちいただければ検討いたします。)
- 参加費 会員1,000円 非会員2,000円
申込要領 施設名、会員番号、氏名、連絡先をe-mailかFAXでお送りください。当日参加も歓迎いたしますが、資料の準備等がありますので、なるべく事前申込をお願いします。
締め切り11月26日(水)

申込先 JA 長野厚生連佐久総合病院 生理検査室 鈴木信三
E-mail sakulabo@valley.ne.jp FAX 0267-81-1033
TEL 0267-82-3131(内線 265) (尚、ホームページでも申込できます)

平成20年度臨床化学・血清研究班合同研修会

日時 平成20年12月7日(日) 9:30~15:00
場所 松本市医師会センター
内容 1 非特異反応について
症例報告 長野市民病院、信州大学病院
総論 アボットジャパン
2 HDL、LDL 直接法の各種リポ蛋白に対する反応性
協和メディックス、積水化学、和光純薬
3 呼吸機能と臨床検査
講師未定
4 腎機能と臨床検査
講師未定

参加費 会員 500 円

申込先 国保依田窪病院 中林徹雄
TEL 0268-68-2036
E-mail : tetsuon@yodakubo-hp.jp

第24回信州血液セミナー

日時 平成20年12月20日(土) 14:30 から 12月21日(日) 12:00 まで
場所 浅間温泉 みやま荘
内容 「MDSを学習しよう」

20日(土) 14時30分~

講義1:「MDSてなあに?」 長野赤十字病院 馬場ひさみ技師
講義2:「MDS~形態から診断へ」 慶応大学病院 三ツ橋雄之先生
ナイトセミナー:症例報告 長野市民病院 笠井大助技師
小諸厚生総合病院 長岡久美子技師
諏訪赤十字病院 小松亜紀子技師

21日(日) 9時15分~

講義1:「MDSと遺伝子・染色体検査」 SRL検査管理部 谷口 脩先生
講義2:「MDS~発症・治療・予後」 信州大学附属病院 血液内科 伊藤俊朗先生

参加費 一泊二日 13,000 円 講演のみ(2日間) 6,000 円 (どちらか1日のみ) 4,000 円
夕食代 3,000 円

申込要領 施設名、会員番号、氏名、連絡先、参加内容を明記して、e-mail 又は FAX にて 11月20日(木) までにお申し込みください。

申込み先 〒389-0111 北佐久郡軽井沢町大字長倉 2375-1
軽井沢病院臨床検査科 土屋志津恵
TEL 0267-45-5111 (内 2130) FAX 0267-45-0041
E-mail labo@karuizawa-hosp.jp 件名「信州血液セミナー」とお願いします。

第45回関東甲信地区医学検査学会

日時 平成20年11月15日(土)~11月16日(日)
場所 山梨県昭和町 アピオ甲府

内 容 「検査新時代への出帆 ～伝え輝かそうテクノロジーとそのスピリッツ～」

特別講演「物から心の時代」

日本将棋連盟会長 米山邦雄氏

教育講演「急増する代謝性疾患の現状と課題：久山町研究」

九州大学教授 清原裕氏

文化講演「武田信玄と風林火山の世界」

その他詳細は第45回関東甲信地区医学検査学会ホームページをご参照ください。

(http://www.riringi.jp/kankoushin/45th_index.htm)

医療の質・安全学会第3回学術集会

日 時 平成20年11月22日(土)～11月24日(月)

場 所 東京ビッグサイト会議棟

内 容 会長講演「医療安全・知の結集と実践の革新をめざして」

慶應義塾大学看護医療学部教授 嶋森好子氏

特別講演「医療安全文化醸成のヒントを探る」

「チンパンジーの親子と文化」

京都大学霊長類研究所 思考言語分野教授 松沢哲郎氏

その他詳細は大会ホームページ(<http://qsh.jp/2008/>)をご参照ください。

平成20年10月分 会員動向 (平成20年9月28日～平成20年10月27日受付分：敬称略)

氏名の変更 204717 畠山 章江(旧姓 松澤) 長野中央病院

事務局からお知らせ

平成20年度会費未納の方がおります。お早めに振込みいただきますようよろしくお願い申し上げます。また、2年間未納で自動退会となりますので未納の方はお早めにお振込みください。

年会費専用口座 八十二銀行 松代支店(店番号 282) 口座番号 375742

社団法人 長野県臨床衛生検査技師会

会 費 継続：¥16,000、新規：¥20,000

平成20年度第5回担当理事会報告

*詳細については長臨技ホームページを参照してください。

日 時 平成20年9月19日(日)14:30～15:30

場 所 メルパルク長野(長野市)

主な審議内容

1 第60回全国学会の立候補届けについて

現理事が一体になって取り組み、協力する姿勢が必要ではないかとの意見から、学会長：宮島、実行委員長：臼井、事務局：湯本で立候補届を提出することとなった。

2 平成21年度予算編成について

・現在の事業公益比率は30%くらいである。健康展は公益性があるため、小規模であっても毎年開催するなど健康事業を考え直す時期に入っていると思われる。また、健康展以外の事業についても公益性のあるものを増やしていきたい。

・次年度の計画書からは統一した様式で提出をお願いしたい。事業毎に予算計画を作成してもらい、予算配分は、事業に見合った配分としたい。

3 その他

公益・定款の委員会、全国学会の準備委員会を平成 21 年に立ち上げたい。

平成 20 年度第 3 回理事会報告

* 詳細については長臨技ホームページを参照してください。

日 時 平成 20 年 9 月 19 日 (日) 15:30 ~ 17:30

場 所 メルパルク長野 (長野市)

主な審議内容

2 審議事項

(1) 第60回全国学会の立候補届けについて

関東甲信地区臨床検査技師会で千葉県、群馬県、長野県が立候補し、当県を推薦することで決定した。
11月の日臨技理事会で決定すれば内定となる。

(2) 公益事業 (健康展、HIV街角検査) の事業計画について

世界エイズデーの前日である11月30日 (日) に佐久勤労者福祉センター及びその周辺で実施したい。
内容はパネル・写真展示、無料HIV検査、専門医師による無料相談など

(3) 日臨技部門研修会 (形態検査、移植検査) について

日臨技の平成20年度検査研究部門研修会の移植検査部門及び形態検査部門の実務担当について正式に依頼がきた。移植部門は信大の山内一由さん、形態部門は信大の小林幸弘さんが担当で依頼を受けることで承認された。

(4) 第36回 (平成21年) 県学会について

学会長 : 松本市医師会医療センターの大倉みつえさん、実行委員長 : 信大の山内一由さん、事務局 : 松本市医師会医療センターの青木政子さんを役員とし、平成21年10月 ~ 11月に信大またはMウイングを会場に開催することで承認された。

(5) 平成23年県学会の開催について

全国学会に関する日臨技の方針が決まってから、再検討することで継続審議となった。

(6) 公益事業に関する勉強会の開催について

来年度事業を組むにあたり、公益性のあるものを取り入れていく必要がある。理事、学術研究班長を対象に新公益制度の勉強会を実施したい。

(7) 中堅職員研修会について

これまで中堅職員研修は実施されておらず、今回が初めてである。

日程は、日帰りで技師会の組織、機構、長期的な技師教育、将来の方向性、管理などを取り入れた内容にしていく必要がある。研修会の実施について承認。内容は今後も検討をしていく。

(8) その他

運営改善委員会で臨床検査実態調査を実施する。この調査は、5年毎に実施している。